

福島県の農業

高橋結子

福島県の農業の課題を解決する取り組み

〈調査のきっかけ〉

- ・風評被害のニュース
- ・高齢化・就業者減少について習った



〈課題〉

- ・就業人口の減少
- ・高齢化
- ・震災による影響

〈スマート農業〉

高齡化と人手不足 → 広い農地を持つことになる

- ・ドローンによる農薬散布
- ・ロボットトラクタ
- ・直進キーフ機能付き田植機など

スマート農機を使うことで
経験の少ない若い人も高レベルな栽培ができる!

「福、笑い」

福島県の新ブランド米

- ・豊かな香りと甘み
- ・粒が大きくふっくら

こだわり

- ・GAP認証など、決められた基準を満たした農家のみ栽培できる
- ・粒の大きさ、玄米タンパク含有量の厳しい基準

「福、笑い」は福島県のトップブランド米で、県産米のイメージアップを図るとってもおいしいお米!

日本の米をつくりたい。
福、笑い



〈思ったこと〉

今まで知らなかった農家の方の苦勞を初めて知った

おいしい食べ物を食べられていることに感謝

福島県のおいしい食べ物を食べて応援したい

参考文献

福島県本県農業をめぐる状況 2020年農林業センサス(福島県)
福島県復興・再生のおゆみ(第3号) 農林水産省 スマート農業の展開について
農研機構 スマート農業実証プロジェクト 「福、笑い」公式サイト 福、笑いブランドブック